

## 地層の区分

香澄地区で確認した地層は下から、下総層群木下層相当層、洪積層（広義）、沖積層、埋土層、盛土層に区分できます（表-1）。

下総層群木下層相当層は比較的古くて硬い地層で、この地域の緩い地層（沖積層および洪積層(広義)）の下に分布しています。洪積層（広義）は浅い海で溜まった砂を中心とした地層です。沖積層はすぐ下の洪積層（広義）から連続して溜まった砂～泥を中心とした地層です。埋土層は海の砂～泥をポンプでくみ上げて埋立てをした地層です。盛土層は表層を均したり土台を作ったりするために造成された砂を中心とした地層です。

なお、ここで示した砂や泥などの区分は、泥（シルト～粘土）を 0.075mm 以下の粒子、砂を 0.075～2mm の粒子、礫を 2mm 以上の粒子として整理を行っています。

表-1 土質層序表

時代	地層区分	土質区分	
		記号	主な特徴
現世	盛土層	B 表層造成盛土	
	埋土層	F1	F1s 不均質な浚渫砂質土
		F2	F2c 極めて軟質な浚渫粘性土
			F2s 不規則に分布する浚渫砂質土
F3	F3s 貝殻片を多く含む浚渫砂		
完新統	沖積層	As1	As1-1 分級された細粒砂
			As1-2 分級された極細粒砂
			As1-3 シルト質極細粒砂
		Ac1 粘土～貝殻混じり砂質シルト	
		As2 下位を削剥する貝殻混じり細粒砂	
	洪積層(広義)	Ds1	Ds1-1 やや締まった細粒砂
			Ds1-2 よく締まった細粒砂
			Ds1-3 よく締まった貝殻混じり細粒砂
Ds1-4 シルト混じり極細粒砂			
更新統	木下層相当層	De1 やや風化したシルト・砂互層	
		Ds2	Ds2-1 やや風化した火山灰質砂
			Ds2-2 やや風化した細～中粒砂
			Ds2-3 やや風化した細粒砂
		Ds3 やや風化した火山灰質砂	
		Ds4 やや風化した細粒砂	

## 各地層の特徴

香澄地区で実施した土質調査の結果から、それぞれの地層の特徴が分かりました。地層ごとの特徴を以下に示します。また、調査地点を示した地図、地層の深さ方向の分布を示した断面図、調査結果であるボーリング柱状図と三成分コーン貫入試験結果は説明文の後のページに示しています。

### 1) B層（盛土層）

B層は一番表層にあり、場所毎に異なる造成年代の盛土からなるものと考えられます。土質は細かい砂から中くらいの砂を主体としています。

多少の分布の差はありますが、香澄地区の表層を広く覆っています。

### 2) F層（埋土層）

F層は人工的に埋め立てられたことにより、一様でない複雑な分布形態をしています。土質は細かい砂、中くらいの砂、泥混じりの砂が多い部分と、水分を多く含んでいて非常に柔らかい泥が多い部分に分けることができます。

測線 2-2'の習志野市側においては、図の西側（左側）で泥（F2c層）が多く、東側（右側）で砂（F2s層）が多く分布しています。この測線と直交する測線でも同様の傾向を確認することができ、測線 A-A'～D-D'にかけては砂（F2s層）が分布する割合が多く、測線 E-E'～F-F'は泥（F2c層）が分布する割合が多くなっています。

### 3) A層（沖積層）

A層は深さによって性質が異なり、深い所では貝殻片をたくさん含んでいる砂が、その上には泥から徐々に砂へと粗くなる土質が分布しています。

平面的な分布では、どの場所においても As2層、Ac1層、As1層がほぼ水平に連続しており、香澄地区内でボーリングをした場所による差はほとんどありません。

### 4) D層（洪積層：広義）

D層（洪積層：広義）は硬くてしっかりとした地盤で、今回確認した D層（洪積層：広義）の一番上の部分は細かい砂から中くらいの砂を主体としています。

平面的な分布では、香澄地区内でボーリングをした場所による差はほとんどありません。ただし、Ds1層の下半分（Ds1-3層、Ds1-4層）については、深いところまで調査を実施した測線 2-2'と測線 E-E'でのみ分布を確認しています。

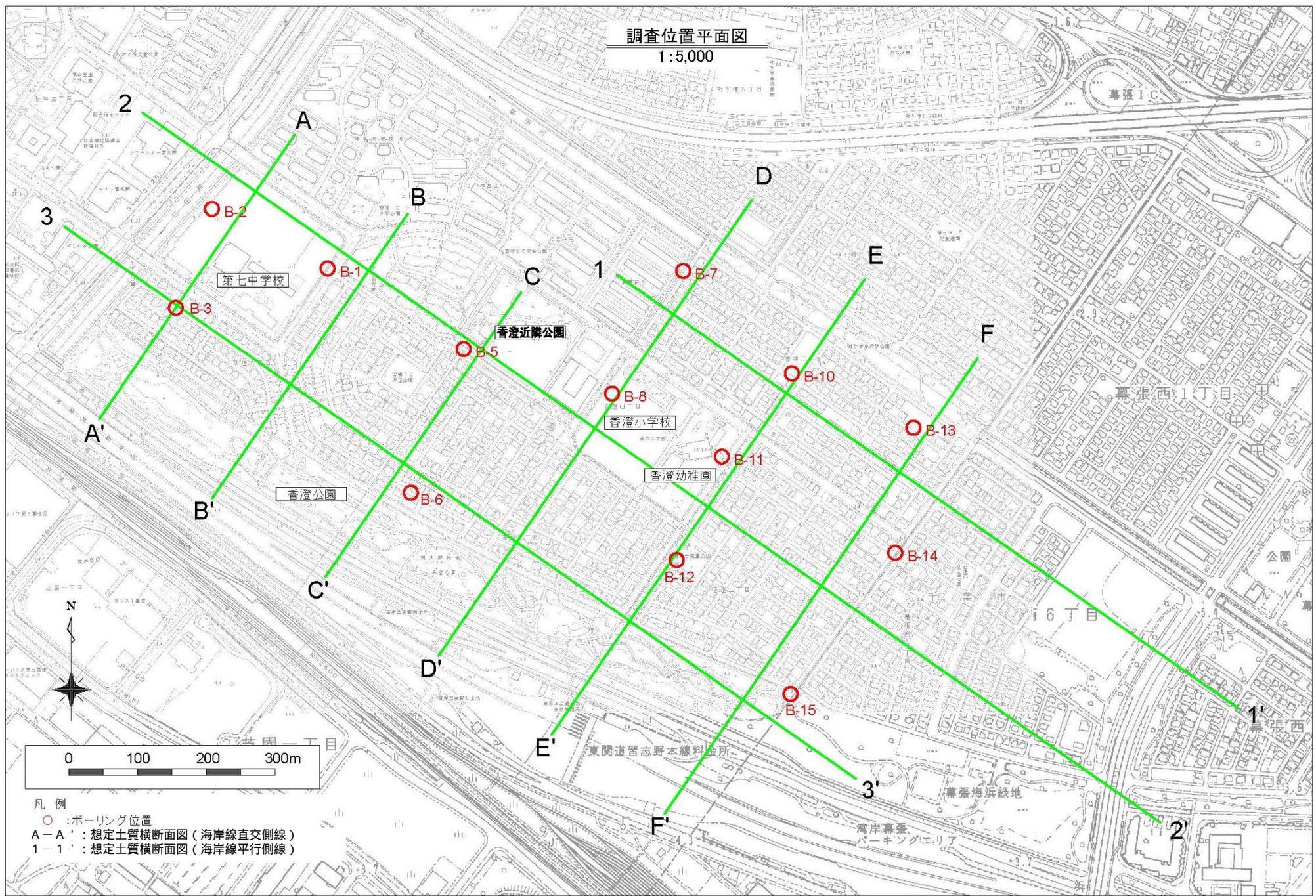
### 5) D層（木下層相当層）

D層（木下層相当層）は硬くてしっかりとした地盤で、今回確認した D層（木下層相当層）の一番上の部分は泥と砂の両方を含んでおり、それより下は細かい砂を主体としています。

今回の調査では、深いところまで調査を実施した測線 2-2'と測線 E-E'でのみ分布を確認しています。



調査位置平面図  
1:5,000



- 凡例
- : ボーリング位置
  - A-A' : 想定土質横断面図 (海岸線直交側線)
  - 1-1' : 想定土質横断面図 (海岸線平行側線)

想定土質横断面図(測線1-1')  
縦1/400 横1/4,000

(西側) 1

1' (東側)

測線A  
↓

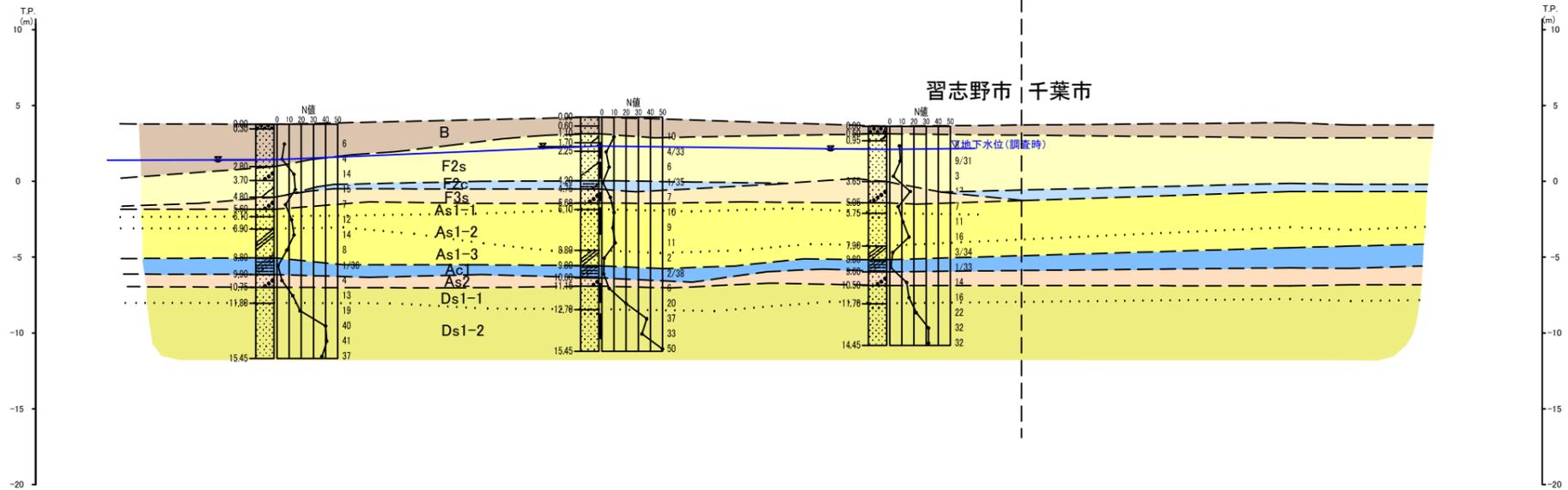
測線B  
↓

測線C  
↓

測線D  
↓

測線E  
↓

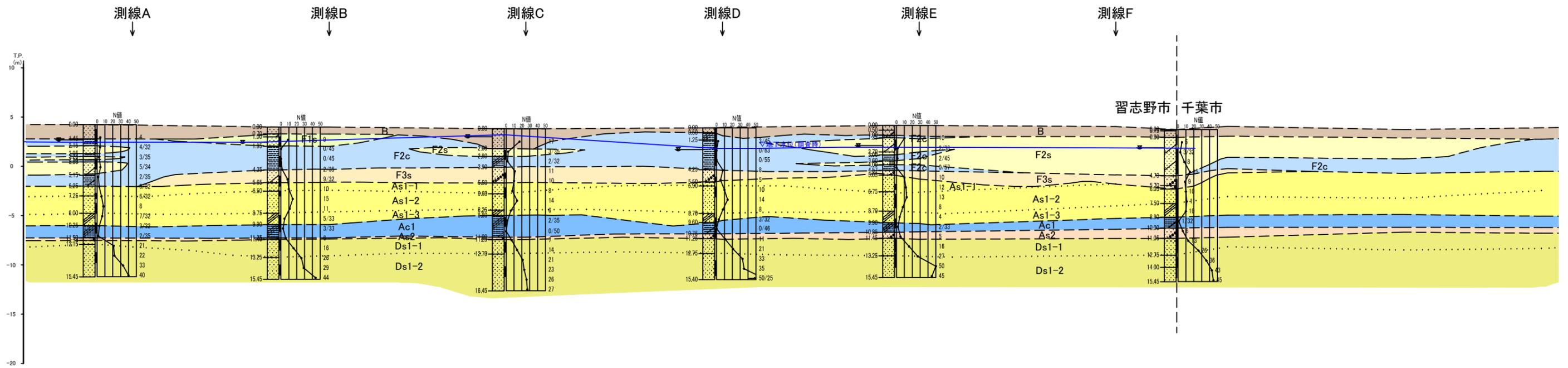
測線F  
↓



想定土質横断面図(測線2-2')  
縦1/400 横1/4,000

(西側)2

2'(東側)





想定土質横断面図(測線A-A')  
縦1/250 横1/2,500

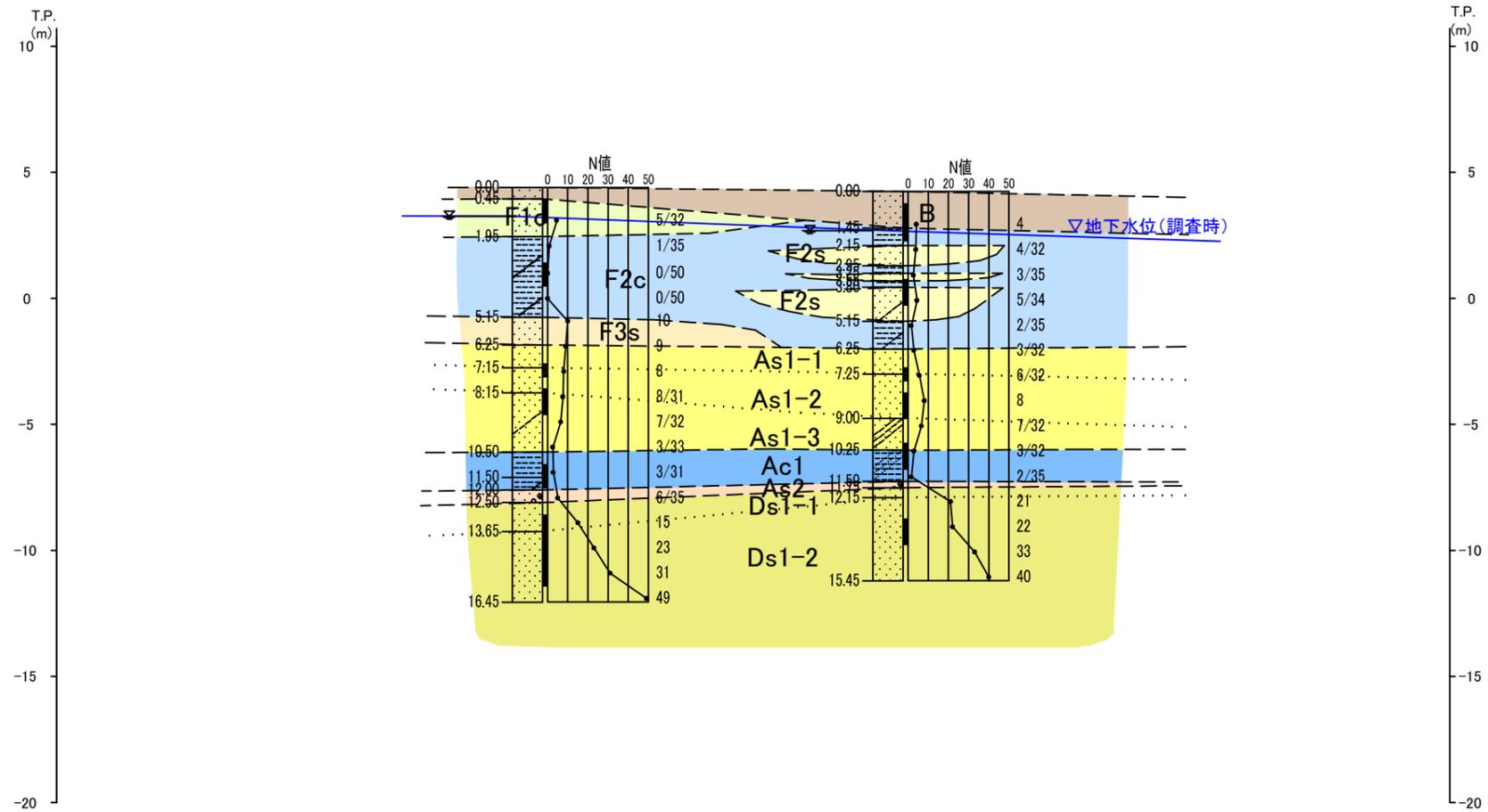
(海側)A' ←

→ A(陸側)

測線3  
↓

測線2  
↓

測線1  
↓



想定土質横断面図(測線B-B')  
縦1/250 横1/2,500

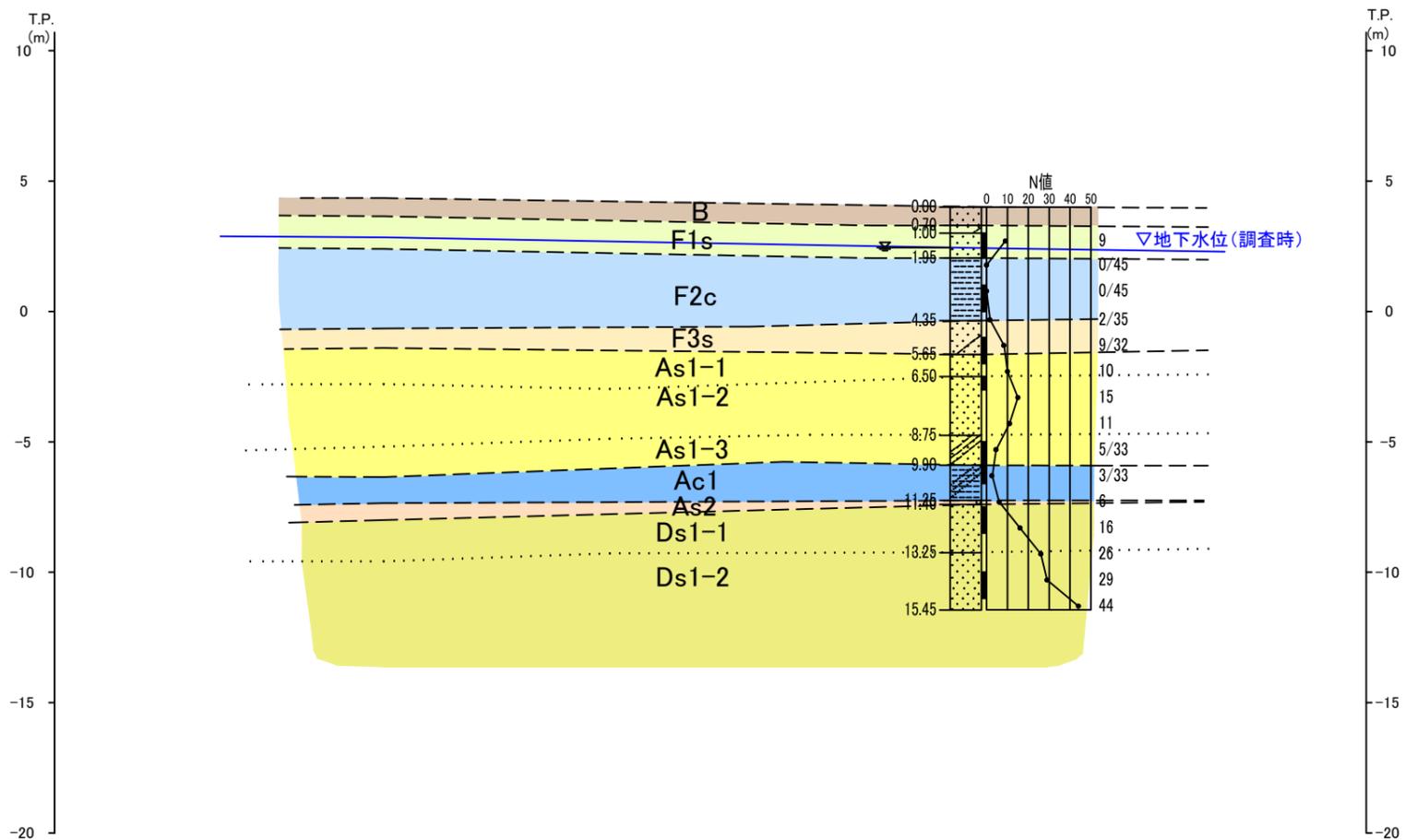
(海側)B' ←

→ B(陸側)

測線3  
↓

測線2  
↓

測線1  
↓



想定土質横断面図(測線C-C')  
縦1/250 横1/2,500

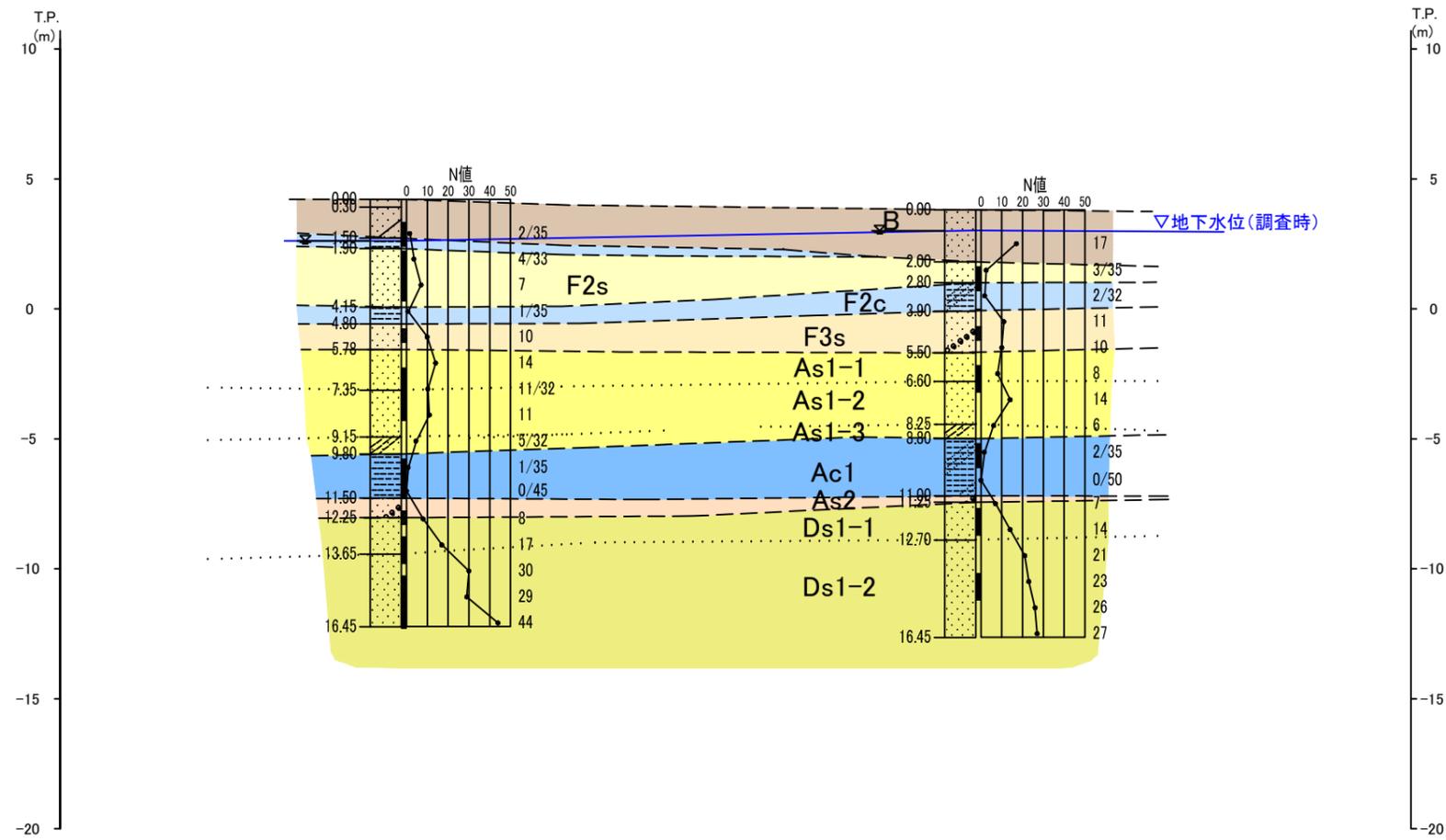
(海側)C' ←

→ C(陸側)

測線3

測線2

測線1



想定土質横断面図(測線D-D')  
縦1/250 横1/2,500

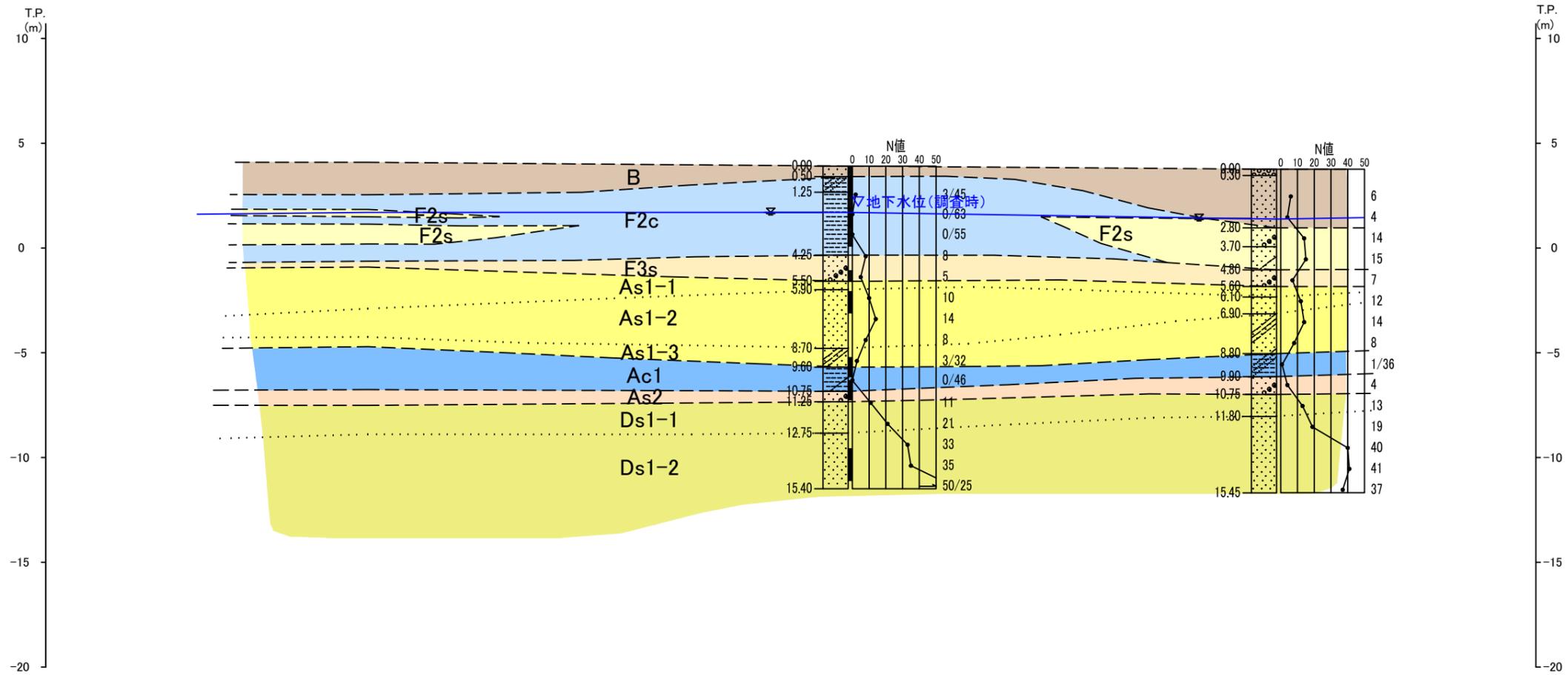
(海側)D' ←

→ D(陸側)

測線3  
↓

測線2  
↓

測線1  
↓



想定土質横断面図(測線E-E')

縦1/250 横1/2,500

(海側)E'

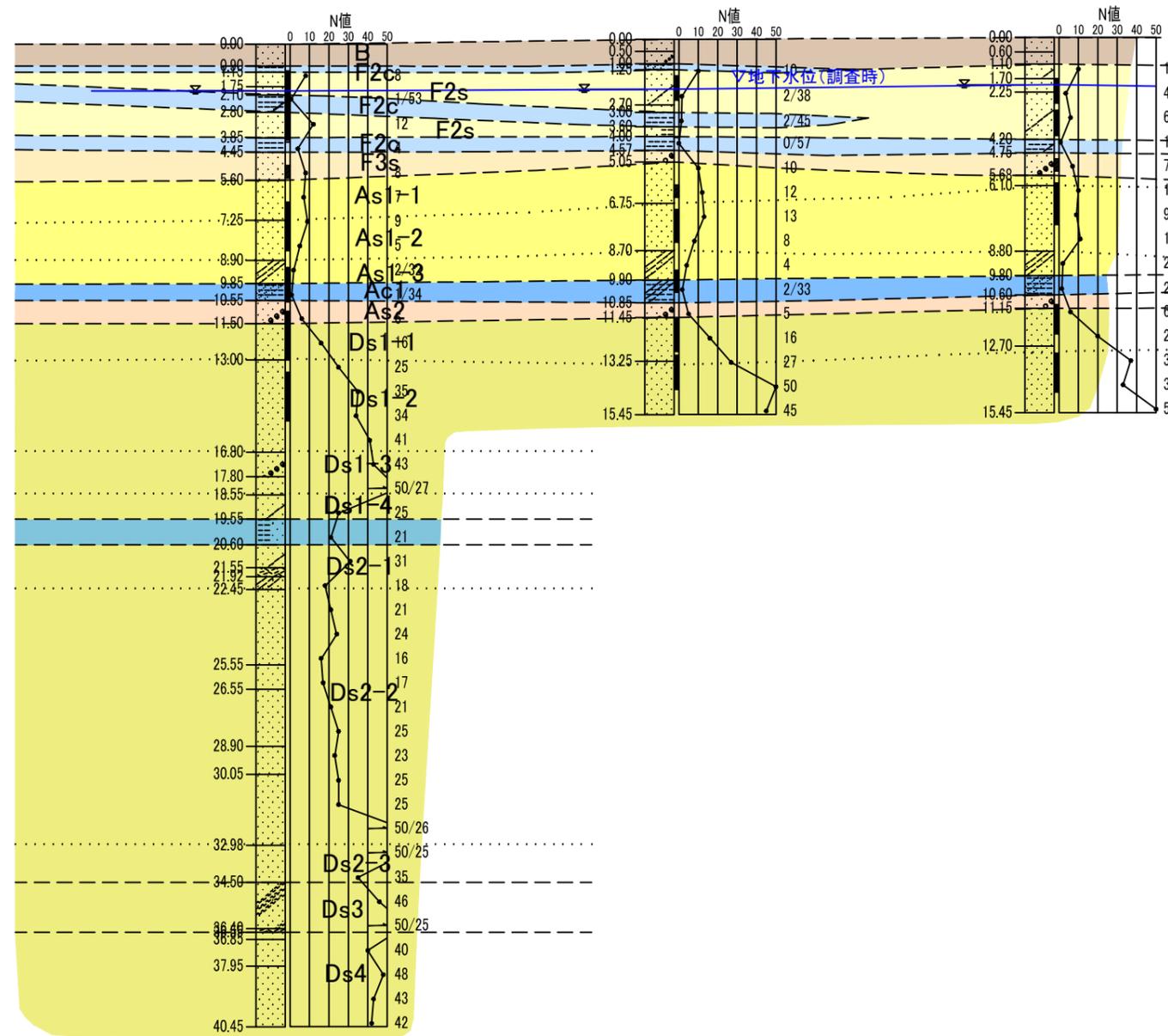
測線3

測線2

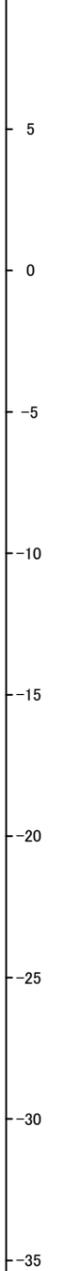
測線1

E(陸側)

T.P.  
(m)



T.P.  
(m)



測線E-E' 全体図

想定土質横断面図(測線F-F')  
縦1/250 横1/2,500

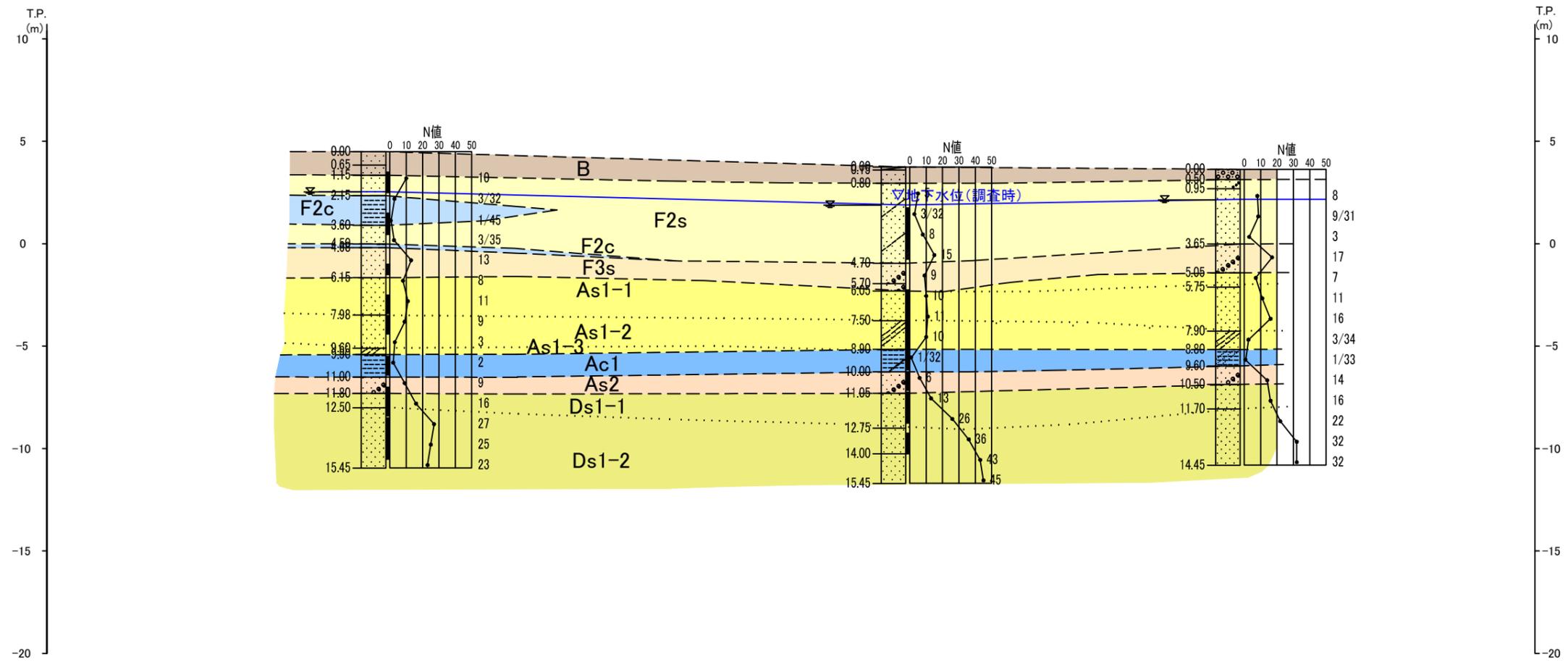
(海側)F' ←

→ F(陸側)

測線3  
↓

測線2  
↓

測線1  
↓



測線F-F' 全体図